

1. 現在の防犯対策に対する再確認をしましょう

<環境整備>

グループホームの環境を整備して犯人を侵入させない！

- 出入りを限定し、出入り時以外は施錠している
- 玄関のチャイムが鳴ったときはインターホンで対応している
- 来訪者名簿を活用している
- 不要物の撤去、定期的な草刈りをしている

<監視体制>

監視体制を徹底することで犯人を侵入させない！

- 来訪者へ声かけをし、用件を尋ねている
- 建物内の巡回や施設外の様子を見ている

<さすまた等の資機材の点検>

訓練で「さすまた」の使用方法等を習得する！

- 適切な場所に設置している
- 使用方法を知っている
- 故障はしていない

<緊急連絡体制の確立>

いざという時のために連絡表を作成する！

- けが人がいたときの119番通報
- 不審者を認めたときの110番通報
- 関係機関（名張市障害福祉室等）への通報

<他機関からの情報収集>

日頃から情報収集を！

- 警察署からの不審者情報（きずなネットワーク）
- 地域住民や保護者からの不審者情報
- 関係機関からの不審者情報

<訓練の実施>

いざという時のために定期的に訓練を！

- 不審者侵入訓練の想定について考えている